

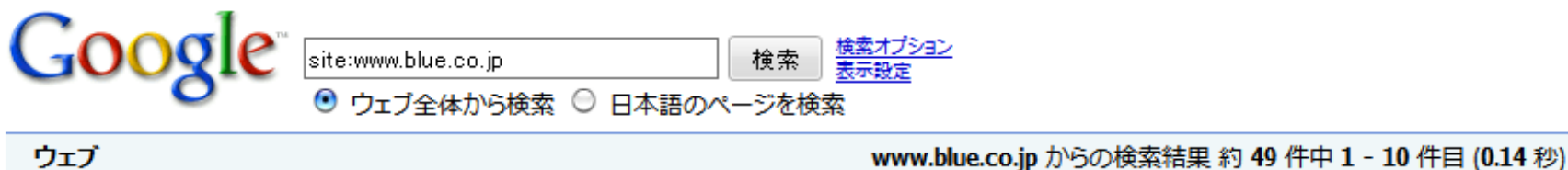


自社WEBサイトはGoogleにて何ページ認識されているかご存じですか？

Googleにて自社サイトが何ページ認識されているか調査してみよう

Googleにてhttp://www.blue.co.jpが何ページインデックスされているか調査をする方法

- ①http://www.google.co.jp/の検索窓にて、site:www.blue.co.jpと打つ
- ②以下のような検索結果が表示される。



49Pageが認識されています

- ③この数字よりたくさんのページを作っているのであれば、それらのページはGoogleがページを認識していないということになる。
- ④これは、**自社サイトに掲載されている情報が検索エンジンにて露出しない**ということを意味しており、大きな機会損失となってる。

このsiteコマンドは、Yahoo, Live Search (msn) でも利用できるので、調査してみましょう。

なぜGoogleに認識されないのか？

Google社が以下のURLにて述べている原因が考えられる。

<http://www.google.co.jp/support/webmasters/bin/answer.py?answer=34444&topic=15253>

ここに述べられている認識されない要因は、

- ①動的なURLをページを要求するたびに毎回非常に文字数の多いURLが生成されている場合
- ②検索エンジンのみに対応するべく、UserAgentを判別しての誘導ページを使用している場合
- ③FRAMEタグにて、フレームを使用している場合

これらを引き起こす原因として、考えられる要素としては

- ①データベースに格納した情報を基に都度ページ生成をし、なおかつセッション管理をしている

動的
静的

アドレス(D)  'sch.jbook.jp/s.asp?category_id=00&field=p&key=%8E%F0%88%E4%96@%8Eq%82%09%8A%D6%82%B7%82%E9%8F%EE%95%F1&max=100

アドレス(D)  http://www.nissen.co.jp/s_category/queensize/skirt/

- ②コンテンツの見栄えを気にするあまり、Shockwaveや映像による商品名ロゴなどを多様している。
(映像の情報を検索エンジンは理解することはできず、文字情報のみを情報と捕らえるため)

現在運用中のサイトを利用しながら、システムを改修をせずに
検索エンジンへ情報を認識させ、利用者の導線を確保できないか・・・？

そんな都合のよい投資不要のSaaSソリューション、それが
ブルースターが10年に及ぶSEOノウハウを通じて提供する

Crawler Magnet

サービス対象サイト (このようなサイト様へのサービスです)

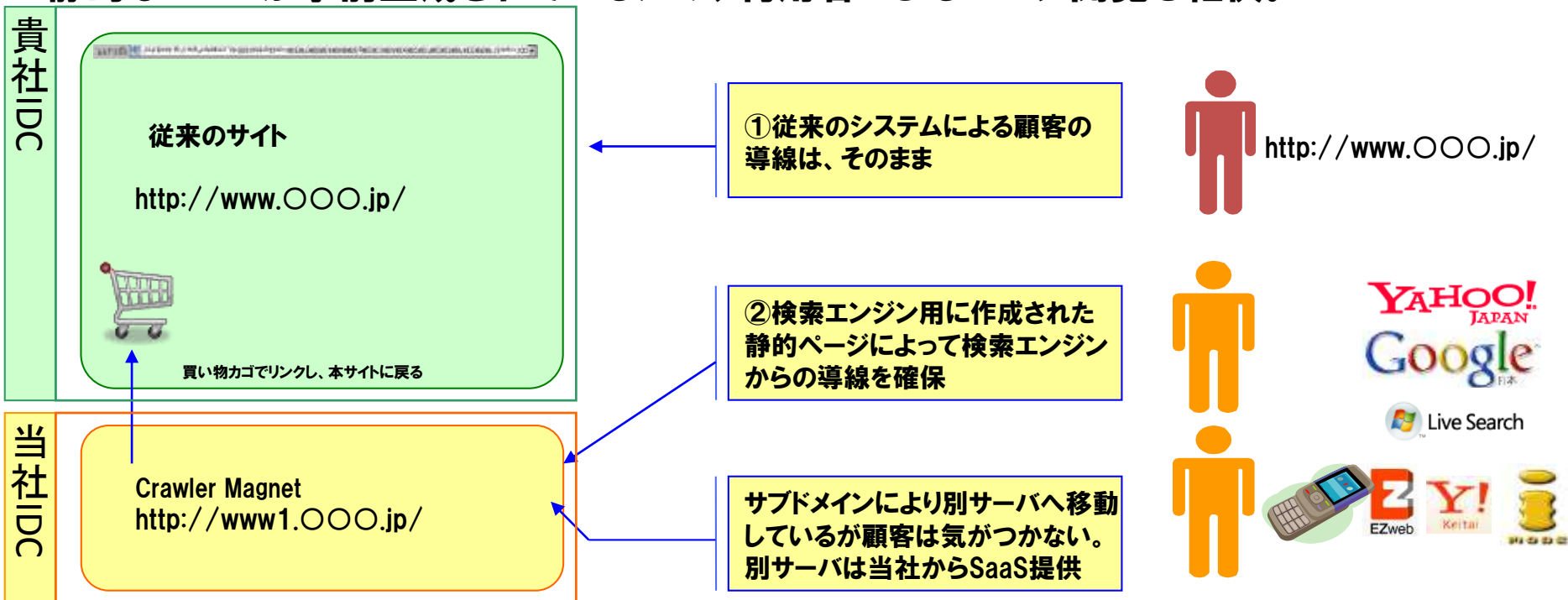
- ① 検索エンジンからの流入が少なく、月間数百万円の宣伝費を投じているサイト
- ② URL長が長いことが原因で検索エンジンに情報が取得されづらいサイト
- ③ マーケティング担当者が不在でアウトソーシングを依頼したい企業様



クローラ マグネットの概念

既存のシステムはそのままだに、クローラ マグネットによって静的なHTMLを自動生成し、Googleなどの検索エンジンの情報収集ロボットが取得しやすいページを作成。

静的なHTMLが事前生成されているため、利用者によるページ閲覧も軽快。



あたかも同一サイト内でもあるかのように静的なページが従来サイトのTOPページから存在しているが、サブドメインにより当社のサーバへ飛び、「中間ページ」「詳細ページ」にて商品選択を行い、買い物カゴへの投入段階にて従来サイトへ接続する。中間ページ、詳細ページは検索エンジンのクローラが好むフォーマットおよびPDCAにより検索エンジン最適化を実施する。

クローラ マグネットのセールスポイント

クローラ マグネットの特徴

①既存システムの変更は必要ございません

現在のシステムへの変更や、サイト運営を変える必要はまったくありません。

貴社への依頼事項は、

- a) サイトのトップページからコンテンツナビゲーションのための入口リンクを付ける
- b) DNSへサブドメインを指定
- c) 商品詳細DBのご提供

②容易な運用とコストベネフィット

制作に係わる初期費用は全額当社負担(※)。SaaS型運用のため当社契約のデータセンターにて静的HTMLファイルは管理・運用されます。(貴社情報システム部門との調整は必要ございません)

③検索エンジン最適化のためのアルゴリズムを採用

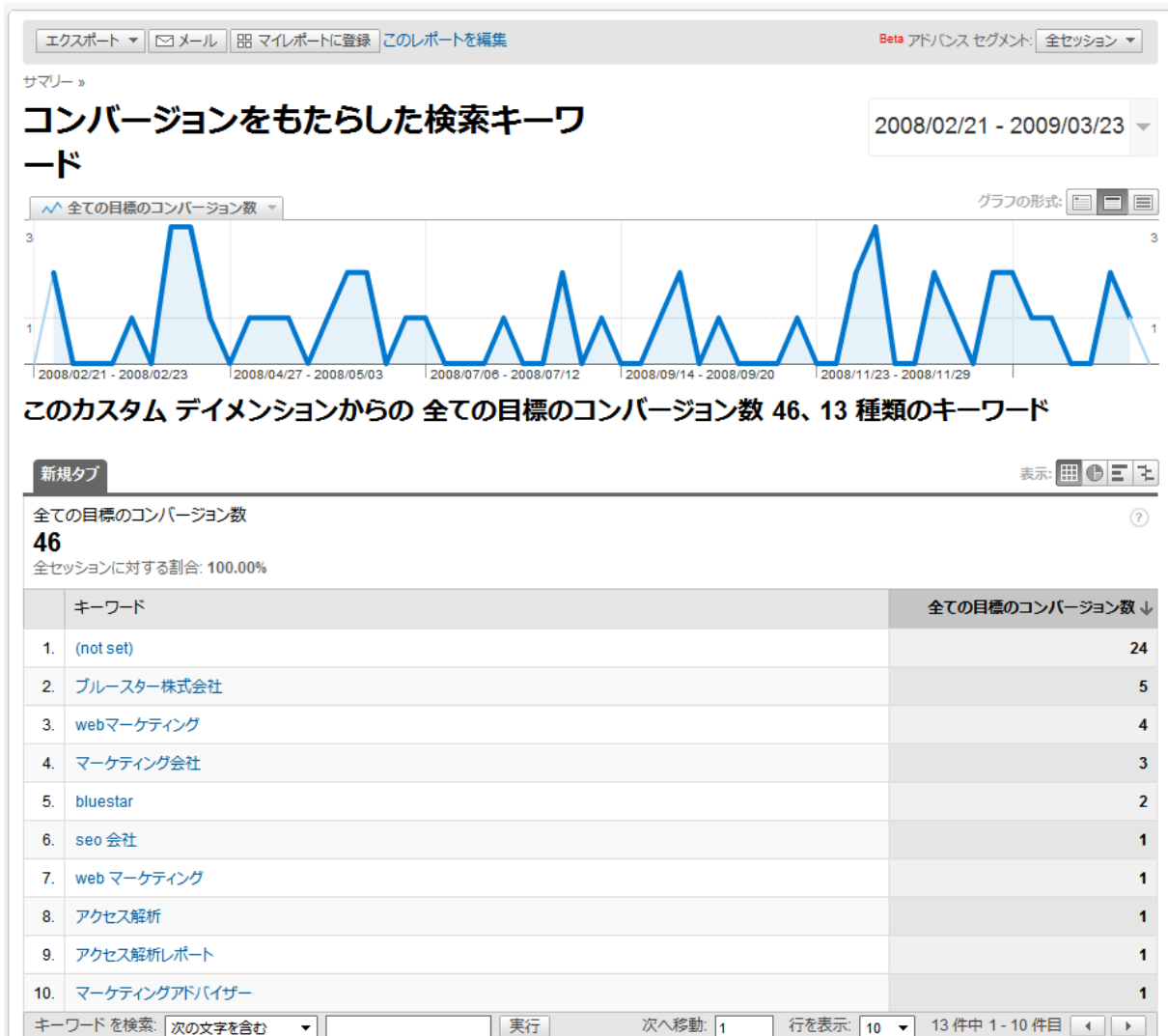
検索エンジンのクローラが好むXMLサイトマップの装備、タイトルタグとmeta descriptionの最適化、コンバージョンをもたらす中間ページ施策をPDCAにて改善を実施致します。

※予想トラフィック量によっては初期費用を負担いただく場合がございます。

Google Analyticsによるアクセス解析が付帯



Google Analyticsを用いたアクセス解析が付帯し、SEO施策で必要な「コンバージョンをもたらしたキーワード」分析により、最適化した中間ページ施策などに活用されます。
もちろん、毎日のページビューやセッション数などをご覧いただけます。



検索エンジン最適化ページ提供

静的HTMLによる商品インデックスページ生成

Excelやデータベースの商品分類に基づく、商品カテゴリ毎の一覧ページ

静的HTMLによる商品詳細ページ生成

Excelやデータベースの商品データに基づく、各商品の詳細ページ

検索エンジンに最適なHTMLコーディング、適切なキーワードを含む

商品カテゴリ再構成

SEO的に集客しやすい商品カテゴリに再構成することで、より多くの集客を実現

(Google Insightsを利用した情報によるキーワード最適化)

XMLサイトマップ生成

検索エンジン対策に必須であるXMLサイトマップの生成。検索エンジンのクローラがサイト内のコンテンツ情報の取得および更新情報取得に利用。

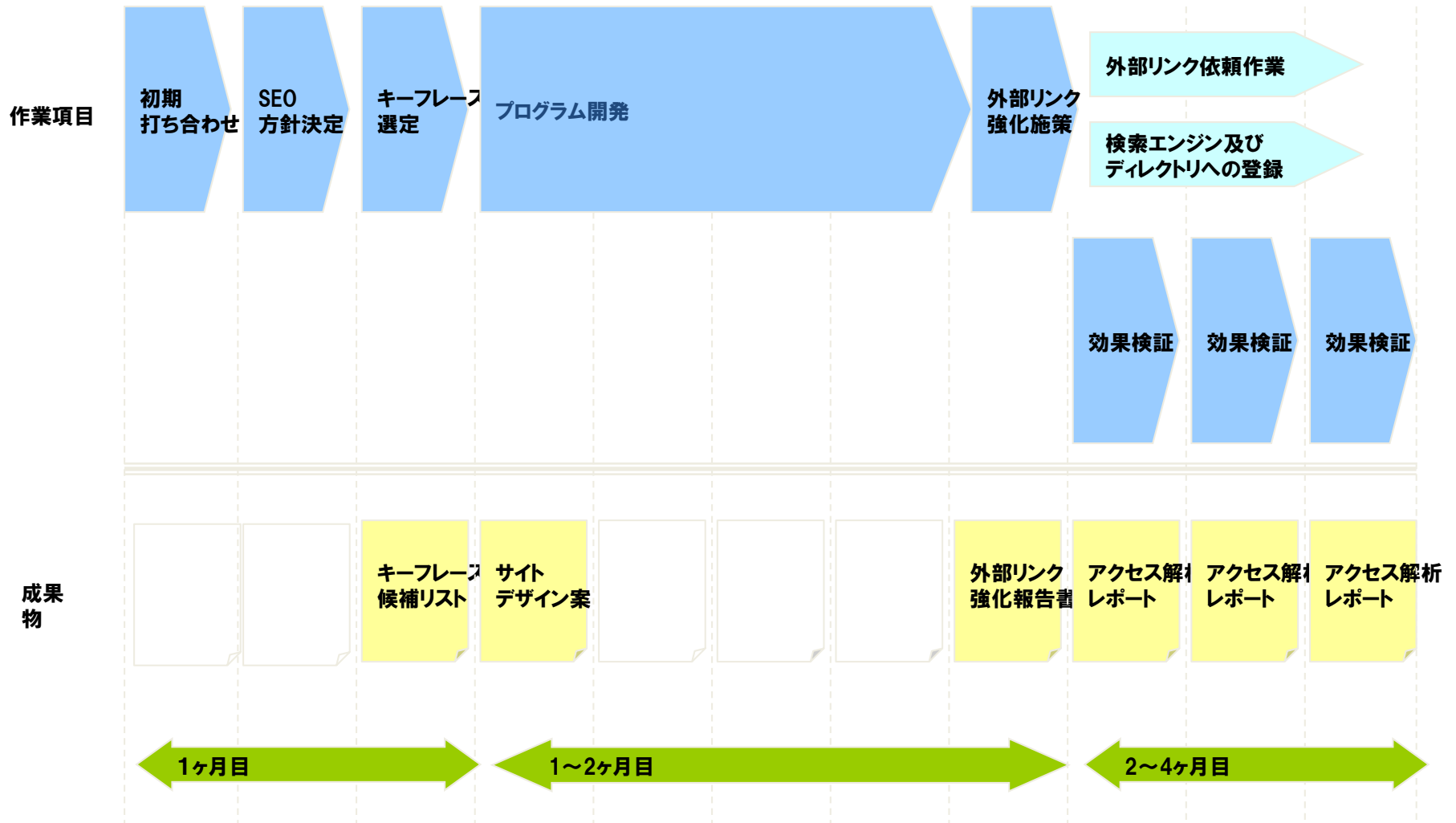
キーワード強化施策

中間ページの作成

コンバージョンをもたらすキーワード強化のための中間ページ施策を、コンテンツ作成による顧客グリップ力強化のため、手作業によりコンテンツを随時作成しコンテンツの魅力を増す。

被リンク対策

作業スケジュール及び成果物リスト



クローラマグネット SaaS提供価格

初期費用

基本的に無料 (※1)

※1 予想トラフィック量によっては初期費用を負担いただく場合がございます。

月間費用

ミニマム課金 5万円 (5万PV分含む)

トラフィック課金 1円/PV (※2)

※2 アフィリエイト型の成功報酬型のモデルもございます。

契約期間

24カ月～ (※3)

※3 当社に投資が発生するために最低契約期間制度を設けております。

※3 途中解約には、投資償却残存分相当の違約金を賜ります。





クローラ マグネットの国際版が登場!

Bluestar
CORPORATION

CROSS
LANGUAGE 株式会社クロスランゲージ

Crawler Magnet

+



SEO施策

翻訳サーバ

検索エンジン最適化施策SaaSソリューション

- 静的HTML生成エンジン
- XMLサイトマップ生成エンジン

SaaS型ホームページ翻訳エンジン

日本語のホームページを

英語、中国語、韓国語、フランス語・ドイツ語・イタリア語

スペイン語・ポルトガル語

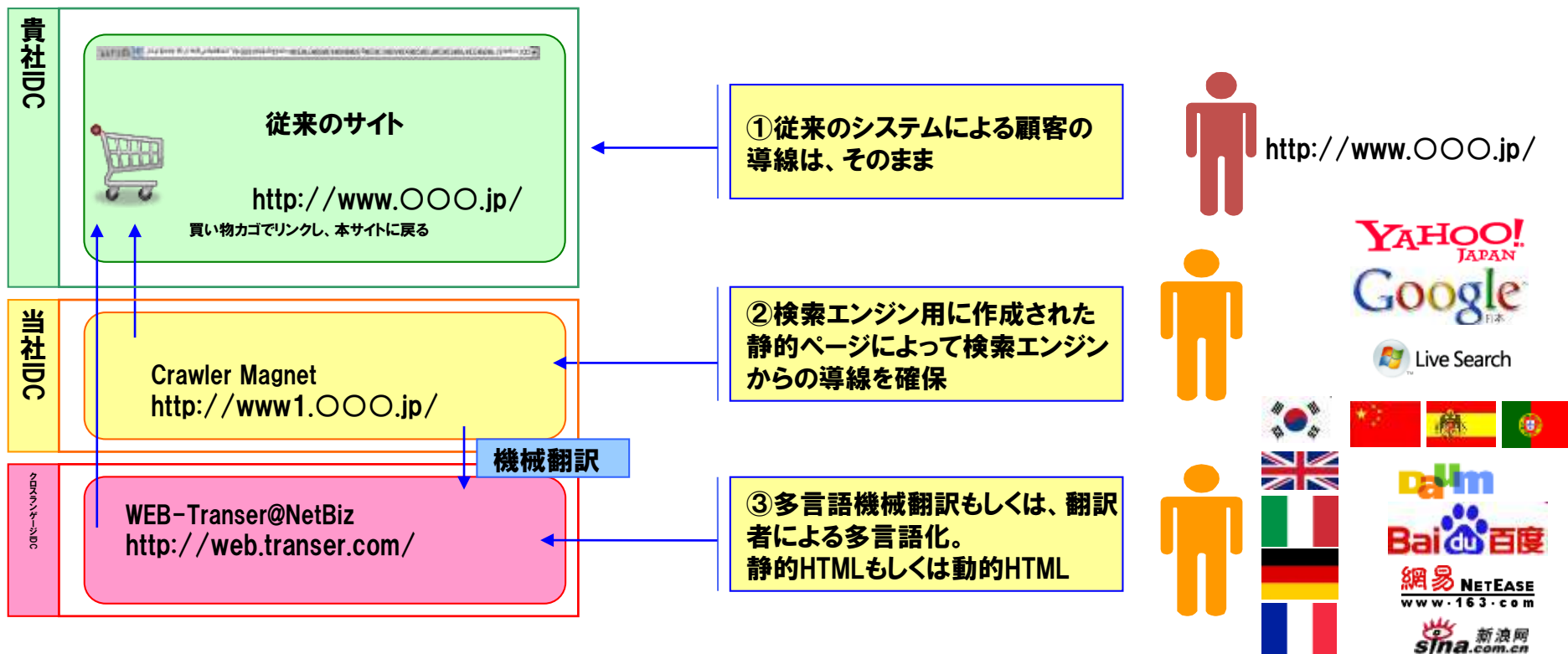
に機械翻訳

国際SEO対策ソリューション

クローラ マグネット グローバルの概念

既存のシステムはそのままに、クローラ マグネットによって静的なHTMLを自動生成し、Googleなどの検索エンジンの情報収集ロボットが取得しやすいページを作成。

静的なHTMLが事前生成されているため、利用者によるページ閲覧も軽快。



Crawler Magnetで生成された静的HTMLをクロスランゲージ社の機械翻訳サービス「WEB-Transer@NetBiz」にて翻訳。機械翻訳をしたものを翻訳者によって正確に翻訳作業が可能（別途有償）。機械翻訳をした対象国の検索エンジンにインデックス申請。Crawler Magnet Globalによるサービスを利用し、利用者は買い物カゴにいった段階で本サイトに戻る仕組み。

クローラ マグネット グローバル SaaS提供価格

初期費用

WEB-Transer利用設定費 2万円 (※1)

※1 予想トラフィック量によっては初期費用を負担いただく場合がございます。

月間費用

ミニマム課金 15～30万円 (WEB-Transer月額費用と5万PV分含む)

トラフィック課金 多言語が動的URLの場合:2円/PV 多言語が静的URLの場合:3円/PV

契約期間

24カ月～ (※3)

※3 当社に投資が発生するために最低契約期間制度を設けております。

※3 途中解約には、投資償却残存分相当の違約金を賜ります。